



平成31年1月1日現在

世帯数	6,172戸
人口	15,732人
男	7,590人
女	8,142人

## 波田文化祭

11月3・4日の2日間、波田文化祭が開催されました。それぞれの会場に色とりどりの作品が飾られ、皆さん足を止め、楽しそうに見入っていました。今回はそんな波田文化祭を紹介します。

### 公民館会場

公民館会場では、主に手作りの小物などの展示や販売体験コーナーなどがあり、いろいろ楽しめる会場でした。また、食欲そそる匂いもこの会場の魅力です。その中から少し紹介します。

2階奥の畳の部屋では、和の会(茶の湯)による、本格的なお茶をいただける体験をさせていただきました。先生の入れた抹茶と和菓子をお楽しみいただき、手軽にお茶を楽しむことができました。茶器の説明や掛け軸の意味なども教えていただき勉強になり、楽しい時



お茶をいただいている様子

間を過ごすことができました。

色とりどりの作品が目が留まったのは、クレイドール教室の作品です。石塑粘土で形を作り、固まったら色を塗っています。小物は販売もしていました。



クレイドール教室の作品

ビーズ手芸クラブの展示を見ると、作品の全般が販売されており驚きました。ほとんど売れていくので、展示され

ているものが少なくなっているのがわかります。大体2〜3千円で販売されています。早めに見に行くのがお勧めです。

### 文化センター会場



ビーズ手芸クラブの作品

文化センターアクトホールでは、13の団体による、舞台発表が行われました。会場責任者の蒲生さんから、「若い人が、参加してくれる様になつてうれしいです。この発表会が皆さんの励みになり、更にステップアップになると思います。」との挨拶がありました。皆さん華やかで、楽しい発表を一生懸命披露してくれました。



キッズヒップホップグループDユニオンの発表の様子

タヒチ・フラ・ハレクラニの発表の様子

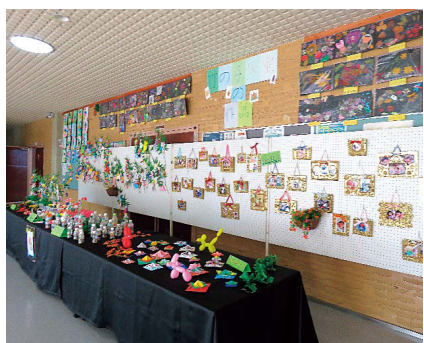


三線同好会 アダンの発表の様子



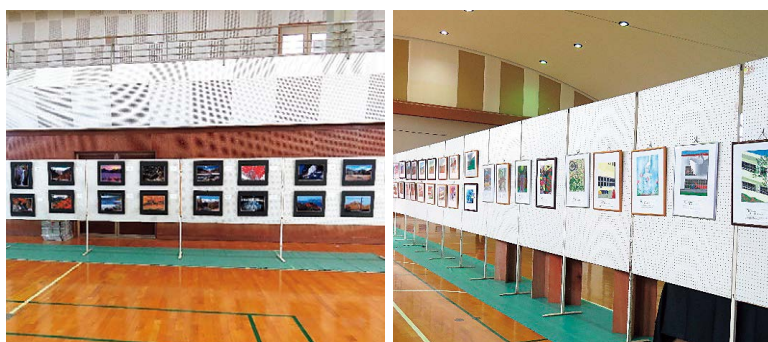
### 体育館会場

波田体育館前の駐車場では、ミニSLが走り、子ども達が笑顔で乗っていました。体育館では、入口から沢山の作品が展示されていました。



体育館入口の展示の様子

小・中学生や高校生の作品の他に、絵画・俳句・波田の歴史の説明・盆栽・風景や野鳥の写真等が会場いっぱい展示されていました。写真の出品者の話では、写真は撮影場所によって、季節や天候・時間により光や明るさが変わるので、出来上がる作品が変わってしまうとの事、とても気を遣って撮影するそうです。苦労が分かるような、素敵な作品が多数展示されました。



体育館の展示の様子

18区 町内公民館 バス旅行



10月8日(月) 18区町内公民館主催のバス旅行が実施されました。このバス旅行は、18区町会でも2年に1度の楽しみな行事になっています。

さて、今回のバス旅行は「富士サファリパークと富士山本宮浅間大社の旅」。動物達とパワースポットと銘打って参加者を募ったところ、大勢の区民の皆さんに参加をいただき、楽しいバス旅行になりました。

朝7時半、大型バスに乗り込み浅間大社目指し出発です。

富士山本宮浅間大社は、日本一の霊峰と言われる富士山をご神体とし全国に約1,300ある浅間大社の総本宮です。パワーも凄そうですね。浅間大社では40分程自由散策。曇っ



富士山本宮浅間大社

ていた空からお日様も顔を出し皆さん時間いっぱいパワーを貰いました。

次に向かったのは、子ども達お目当ての富士サファリパークです。昼食を挟み山道を進み30分で到着です。



富士サファリパーク

富士サファリパークは、富士山を背景に所要時間50分のドライブコース。世界中から集まった約70種900頭の動物たちが楽しめます。

サファリゾーンをゆっくりバスが進みます。次々に現れるクマ、ライオン、トラなどの動物たちの大きさや動きに子ども達も大喜びです。その後は、最後のお楽しみ、お土産タイムです。サファリパークオリジナルのかわいい動物グッズや民芸品など買い求められていました。

今回お子さん連れの家族の方によく参加いただき交流がとれ、2年後の旅が楽しみです。

波田図書館 クリスマス会



12月8日(土)波田文化センターに於いて波田図書館によるクリスマス会が午前中2回に分けて開催されました。

内容は、人形劇団やまんばんさんによる人形劇で、題名は「ぼたもちがえる」です。

劇の前にJ2優勝、J1に昇格した松本山雅メンバーの人形が登場し、信濃の国のバツクグラウンドミュージックの中、会場の皆さんも一緒になって手拍子で松本山雅の応援をしました。



松本山雅メンバーの人形が登場

人形劇「ぼたもちがえる」のあらすじ

あるところに、顔をあわせると、けんかばかりしているあまり仲のよくない嫁とおばあさんがいました。ある日嫁が出ているときに隣の家からぼたもちのおすそ分け



人形劇の一場面

がありました。おばあさんは独り占めをしようと思い、嫁が箱を開けたらぼたもちが、カエルになるようおまじないをかけましたが、おまじないがきかずに嫁はぼたもちを食べてしまいました。かわりに箱の中に本物のカエルを入れたところ、楽しみにしていたおばあさんがふたを開けたとたんカエルが飛び出し、どこかに行ってしまった。おばあさんは、おらのぼたもちが逃げ出したと嘆きました。その後、おばあさんと嫁は仲直りをしたとの事です。

当日は大勢の皆さんで賑わい、人形の動作に笑いが飛び出すなど終始和やかな雰囲気です。一足早いクリスマス会を楽しんでいました。

最後にサンタさんが登場し、皆に手作りのプレゼントが配られました。

先日、友人のそのまた友人から、スウェーデン旅行のお土産として、ノーベル賞のメダルを模したチョコレートいただきました。その折、お土産として大量購入したというメダル型のチョコレートです。アルフレッド・ノーベルの横顔がくつきりと浮かび上がった型押し金紙のあまりの美しさに、わたしは「これをなんとか保存できないものだろうか?」と考えました。そして名案を思いつきました。早速実行です。まず、蓋状になった型押し金紙をかばつとはずし、中のチョコレートを

おいしくいただきます。そして、肝心の型押し金紙のメダルに百均で買った樹脂を入れて固め、これも百均で買った写真立てにキラキラビーズを貼りつけ、メダルを飾って、はいできあがり。我が家のノーベル賞の完成です。

ところで、昨年は京大の本庶佑特別教授がノーベル医学生理学賞を受賞されました。これからも日本の研究者達がすばらしい成果を上げてくれるようにと願っています。